

令和5年度 修了式を行いました

3月22日(金)に、令和5年度の修了式を行いました。

《校長の話より》



今日は修了式です。『1年間しっかり学べました』という修了証をみなさんの代表に渡しました。みなさんは、この一年どんな力がついたのでしょか。

昨日は、卒業式でした。皆さんの先輩である6年生は、堂々とした態度で、立派に卒業していきました。卒業式の準備は1~5年生で心を込めて行いました。みなさん、ありがとうございます。特に5年生は大変なところを担ってくれました。

5年生は在校生の代表として、心を込めて6年生を送り出すという大役を立派に努めることができました。5年生のみなさん、昨日は、在校生の代表として本当によく頑張りました。

2年生は、生活の中で大変役に立つかけ算の九九の暗記にチャレンジし、九九の暗記をがんばりました。また、生活科の勉強で、自分の命がとても大切なものなのだと改めて学ぶことができました。

3年生は、2階のリーダーとして自覚をもって行動することができました。自分のことだけでなく、周りの人のことを気にかけてながら一緒に頑張ることができるようになりました。みんなで作った英語劇『Who are you?』は、ジェスチャーあり、動物の鳴き声あり、流暢な英語の発音で、皆さんの成長を感じました。

1年生は、新1年生を迎える体験入学が2月7日にありました。新1年生のために、皆さんの準備をし、わかりやすく小学校生活について伝えられました。2年生になる心の準備がどんどんできてきました。

4年生は、環境体験学習で、もち米販売をしました。もち米販売の準備や説明、注文の受付、販売と、貴重な体験ができました。福祉学習や防災学習を通して、命の尊さをしっかり学べました。

5年生は、6年生に気持ちよく卒業してもらおう使命がありました。6年生を送る会も卒業式も5年生の働きが無くては成り立ちません。本当によく頑張りました。話の聞き方等、態度がとても素晴らしかったです。また、スクールバスの乗車練習でも、最高学年として、下級生のお世話がよくできました。

どの学年も、一人一人が本当によく成長しました。よく頑張りました。次の学年でも、しっかり頑張りましょう。

みなさん、「一期一会」という言葉を聞いたことがありますか。これは、「一生に一度限りの機会」という意味です。『一期』とは一生、『一会』とは一度の出会いのことです。何度も会う機会がある人に対して、常に「これが最後かもしれない」と考え、そのときを大切にすべきという教えです。時間は、もとは戻せません。その時その時を大切に、出会いを大切に過ごしてほしいと思います。

今日のこの修了式が、131年間続いてきた平荘小学校の最後の学期の式となりました。今年一年、平荘小学校の閉校に向けて、学校だけでなく地域の皆さんも一緒に、平荘小学校での楽しい思い出を作ってきました。

皆さん、楽しかったですか。明日は、いよいよ平荘小学校の最後の閉校記念式典です。みんなで心に残る式にしたいと思います。

平荘っ子のみなさん、4月からの新生活(両荘みらい学園)でも、自分も友達も大切しながら力を発揮してください。

平荘小学校



保護者の皆様、地域の皆様、長い間、平荘小学校を支えてくださり、どうもありがとうございました。明日の閉校記念式典では、子どもたちをはじめ、地域の皆様、平荘小学校に関わる全ての皆様にとって心に残る一日になることを願っています。どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、平荘小学校の閉校に伴い、教職員も3月末日をもって、新赴任校へと異動となります。今までご理解ご支援をいただきまして、どうもありがとうございました。平荘町にある平荘小学校で勤められましたことを、教職員一同大変感謝しております。お世話になりました。ありがとうございました。